

# ◆事業計画

## I 事業計画の柱

### 1 事業区分

事業内容

(財源) H29年度予算額 [H28年度予算額]

## I 地域における支え合いの仕組みづくりの支援 (重点項目) (にこまち目標 1/3/4/6)

### 1 生活支援体制整備事業の推進 (市社協中期計画1-1)

介護保険法の改正により平成28年度に開始された生活支援体制整備事業は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる、いわゆる「2025年問題」に対応するため、地域における「生活支援」「介護予防」「社会参加」をより充実させていく事を目指した事業です。

平成28年度については、区社協や各地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」を中心に各地区の現状把握や報告を行うとともに、各地区での進め方について地域の方々と検討を重ね、地区の状況に応じた進め方を模索しました。

平成29年度については各地区において協議体などの話し合いの場を設け、具体的な取組が生まれるよう第2層生活支援コーディネーター支援を進めます。また第1層としてはケアマネジャーやホームヘルパー等の介護保健事業所と情報共有・意見交換を進め、地域での取組との連携を進めます。

#### ① 生活支援コーディネーターによる高齢者の生活支援・介護予防の充実のための基盤整備

(市社協委託費) 190千円 [200千円]

- 区役所や介護保険事業者等と協力し区レベル協議体を開催
- 第2層生活支援コーディネーター等と協力し、地区における協議体の推進
- 第2層生活支援コーディネーターへの総合的支援 等

#### ② 生活支援コーディネーター業務の可視化【新規】

(市社協委託費) (共同募金) 340千円 [-]

第1層・第2層とも生活支援コーディネーターの業務は地域の会議や行事へ参加することで関係性を構築するなど非常に見えにくく、説明するのが難しい状況があります。毎日の業務を分類・記録し、大学講師に分析を依頼することで業務の傾向をつかみ、今後の業務に活かすとともに、報告書を作成し生活支援コーディネーターの周知・理解を進めます。

### 2 身近な地域のつながり・ささえあい活動推進事業の推進 (市社協中期計画1-1)

#### ① 制度の間にある個別の困難ケースへの対応

区社協の個別支援事業(あんしんセンター、生活福祉資金、ボランティア、送迎)等から見えてきた困難を抱えた方に対して、課題解決に向けて取り組みます。

#### ② 地域ケア会議等への参加

各地域ケアプラザで行われる個別レベル地域ケア会議等に参加し、個別の事例について学ぶとともに、解決すべき課題の把握に努めます。

### 3 地区社協支援 (市社協中期計画1-1/1-2/1-3/1-5)

地区担当により、地区社協活動の活性化に取り組みます。

#### ① 地区社協研修の実施

(共同募金) 450千円 [180千円]

地区社協活動を推進するために必要な知識・情報を学ぶため地区社協全体研修を実施します。また、各地区社協で行う様々な研修の費用の一部を補助します。

#### ② 地区社協活動費助成

(市社協補助金) (賛助会費) (共同募金) 2,303千円 [2,042千円]

地区社協活動の基礎となる運営費や事業費を助成するとともに、前年度集めていただいた賛助会費の一部を還元します。

- ③ 地区社協分科会の定例開催 (共同募金) 29千円 [27千円]  
 地区社協分科会を定期的に(月1回程度)開催します。情報交換とともに各地区間での積極的な意見交換を目指します。また区域・市域の情報提供を行います。
- ④ 高齢者見守り活動交流会の開催支援 (共同募金) 50千円 [100千円]  
 各地区で行われている見守り活動(ふれあい会、友愛会、自治会町内会等)の交流会を地区社協で開催、担い手同士の情報交換・交流をすることで地区内の見守り状況を把握できるよう支援します。
- ⑤ 地区社協小地域活動応援金の創設【新規】 (善意銀行) 900千円 [-]  
 助成金を申請するほどではないものの、とても大切に地域として応援したい小さな活動に対して、地区社協より活動応援金を配分します。
- ⑥ 地区アセスメントシートの更新  
 区や地域ケアプラザと協働して地区アセスメントシートの更新を行い、小地域活動の推進支援の一助とします。

#### 4 地域ケアシステムの推進支援 (市社協中期計画1-1/2-4)

- ① 地域ケア会議等への参加(再掲)  
 地域における福祉課題、生活課題への取り組みを地域ケア会議等を通して把握し、課題解決への具体的な足がかりを関係機関とともに検討します。
- ② 地域ケアプラザとの連携  
 地域交流コーディネーター連絡会を開催し、地域交流事業に関する企画協力や情報交換を実施します。
- ③ 地域ケアプラザとの協働  
 地域ケアプラザ連絡会・地域ケアプラザ所長会・各地域ケアプラザ運営協議会等の関係会議に参加し、情報交換や情報共有に努めます。地域ケアプラザと協働事業を行なうなど、地域活動の推進に取組みます。
- ④ 多様な地域活動の支援  
 地域ケアプラザ・地区社協・自治会町内会などの枠に限らない地域活動にも支援していきます。

## II ボランティア活動の推進・支援(重点項目) (にこまち目標 1/2/3/4/5/6)

### 1 ボランティア活動に関する相談・登録・調整・情報提供 (市社協中期計画3-7)

- ① ボランティア相談・登録・調整  
 ボランティア活動希望者とボランティアを必要としている方からの相談を受けそれぞれを結びつけられるよう、コーディネートを行います。「地域ケアプラザ」「にしく市民活動支援センター」や近隣区の社協ボランティアセンター等と連携をし相談者の希望に沿ったコーディネートを行います。  
 また地区社協や自治会町内会、ふれあい会等と連携し、身近な範囲での支援につなげ、近隣との関係づくりや日頃からの支え合いに結びつくようにします。  
 ボランティア活動希望者の新規個人登録を40名、団体登録を10団体増加させることを目標とします。  
 また3年に1度行う登録ボランティアの更新を行い、実質的なボランティア状況の把握を図ります。
- ② ボランティアニーズの把握  
 福祉施設や作業所、個人等ボランティアを必要とする方からの声を積極的にキャッチします。  
 またボランティア受け入れアンケート等を随時行い、福祉施設等の最新のニーズ情報の収集を図ります。

### ③ ボランティアに関する情報の提供

ボランティア・市民活動に関する情報を広く提供します。

- ボランティアセンターPRリーフレットの作成・配布  
(福祉教育事業と連携し、学校や企業等へも積極的に周知します。)
- 登録ボランティアや新たにボランティア活動を始めたい方に向けた「ボランティアニュース」の発行(年4回)
- ホームページへのボランティア情報の掲載  
(ボランティア活動状況やニーズ情報を常時HPに掲載し、即時対応力を向上させます。)
- 西区福祉保健活動拠点内 掲示板・チラシラックの活用
- 「ボランティアニーズ掲示板」の運用 等

## 2 ボランティア・市民活動への育成・支援 (市社協中期計画1-4/3-6/3-7/3-8/5-5)

### (1) ボランティア活動者の育成

- ① ボランティア入門講座の開催 【NTP(にこまちトライプロジェクト)】 (にこまち基金) 83千円 [75千円]  
ボランティア登録をしてこれから活動をはじめの方、ボランティアについて学んでみたい方、施設等で活動をはじめの方など、誰でも気軽に参加できる入門講座を定期的を開催します。
- ② ボラ体験イベント「横浜駅ゆるーりボランティア(略:ゆるボラ)」の開催 【NTP(にこまちトライプロジェクト)】 (にこまち基金) 87千円 [102千円]  
ボランティア活動への「心のハードル」を下げ、誰でも、はじめての方でも気軽に参加してもらえるよう工夫したイベント、「横浜駅ゆるーりボランティア」を毎月開催します。横浜駅周辺でのゴミ拾い等、「気軽に楽しく」をモットーに行います。
- ③ ハマのオヤジゼミナールの開催 【NTP(にこまちトライプロジェクト)】 (にこまち基金) 194千円 [148千円]  
高齢者、特に男性の生きがいづくりと地域活動への担い手育成を兼ねて「ハマのオヤジゼミナール」をして開催します。平成28年度の「笑顔を届けるバルーン講座」に続き、平成29年度は例えばDIYなど、男性の得意分野をいかした地域活動につながる講座を開催します。また、ボランティア活動に関する導入講座も行います。

### (2) ボランティア活動者の支援

- ① 『ボランティアの学び舎シリーズ』の開講 (共同募金) 32千円 [31千円]  
既に活動しているボランティアの技術向上、モチベーションアップのため、様々なテーマで学びの場を提供します。平成29年度は昨年度に引き続き「聞き上手」ボランティア養成講座等を予定しています。
- ② ボランティア交流会(発表会)の開催 【新規】 (共同募金) 68千円 [-]  
様々なボランティア活動をしている個人やグループの方達が集い交流を通して互いの活動理解や新たなつながりを進めます。活動発表や活動紹介などを設け、ボランティアをこれから始める方も楽しく興味をもてる場とします。(年1回)
- ③ 外国につながる人の支援に関する勉強会の開催 (共同募金) 35千円 [-]  
西区にも約4千人(西区人口の約4%)の外国人がおり、外国につながる人を含めればより多くの方が住んでいます。区内でも日本語を教えるグループなどが活躍しています。各グループの活動状況を把握して、今後の支援を考えるきっかけとなる勉強会を開催します。
- ④ ボランティアグループ活動の支援  
安定した活動の継続を目指して支援します。
  - 活動費助成、他機関の助成制度の情報提供
  - 研修会、勉強会の実施
- ⑤ ボランティア活動保険等の受付  
ボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとしての各種保険の受付を行います。  
【受付時間】ボランティア活動保険: 月～土曜(9時～21時)、日・祝(9時～17時)  
ボランティア行事保険: 月～金曜(9時～17時)

### (3) ボランティア活動団体及び他機関実施事業への協力

#### ① ボランティア関係講座への開催協力、講師派遣

関係機関、福祉施設などでボランティア関係講座を開催する際、内容・プログラムの相談や講師としての協力を行います。

#### ② ボランティア・市民活動分科会の定例開催

(共同募金) 103千円 [176千円]

ボランティア・市民活動分科会を定期的で開催し、各団体の資質向上のため、情報交換会、勉強会などを行います。また、分科会の活動については、広報紙『みらい』を発行し、情報の発信を行います。

#### ③ NVC(にこまちボランティアキャンプ)による団体間のつながりづくり【NTP(にこまちライブプロジェクト)】

(にこまち基金) 91千円 [71千円]

区社協ボランティア分科会に加入している既存のボランティアグループや、新しく生まれたNPOなど団体間の繋がりづくりに関心のある団体で構成されたNVCで、これから必要とされるのグループ同士のつながりについて考え、取り組みます。

### (4) 個人・企業の社会貢献活動の支援

#### フードドライブ活動(食料支援)の推進

個人や企業が廃棄する予定の食品を寄付してもらい、食の支援をしている団体・施設に届ける活動を定期的実施します。平成29年度も引き続き年間4回行います。配分先等については、企画委員会等を活用して検討を行います。

### (5) ボランティアセンター機能の強化

区社協の基幹事業の1つであるボランティアセンターについて、より多くのニーズに応え住みやすいまちづくりに寄与できるよう、機能強化を目指します。より積極的な情報収集や発信を行うほか、各種研修に参加し職員のスキルアップを行います。

#### ① ボランティア入門講座、ボラ体験イベント「横浜駅ゆるーりボランティア」の開催(再掲)

#### ② 職員のスキルアップ

職員の資質向上のため、市社協等で開催される各種研修会に参加します。また、定期的に区社協内でミーティングを行い、ケース検討や情報の整理、必要な情報の収集等を行います。

#### ③ ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター業務の進行管理、善意銀行の収受・配分等報告を行います。

## **3 ボランティア・市民活動への財政支援 (市社協中期計画5-9)**

各団体へ活動費助成を行うことにより、区内の福祉保健活動の活性化を図ります。

審査会で審議のうえ助成します。

- ボランティア・市民活動団体
- 障がい児・者団体
- 福祉保健活動団体 等

#### ① 西区社協ふれあい助成金

(市社協補助金) (共同募金) (善意銀行) 4,556千円 [4,304千円]

区内で実施される様々な地域福祉活動、障がい児・者福祉活動に対して助成します。平成29年度は新規立ち上げ区分を追加、新たな活動への支援を拡充します。

#### ② 年末たすけあい募金の配分

(共同募金) 2,700千円 [2,700千円]

年末時期に行われる地域の福祉活動に対して活動費を助成します。

#### ③ にこやか しあわせ 暮らしのまち基金助成金(にこまち助成金)

VIII-1 参照

## 4 善意銀行の運営 (市社協中期計画5-9)

- 市民からの寄附金品を受け付けます。
- 「西区社協ふれあい助成金」の中で、善意銀行寄附金を財源として助成を行い、西区の福祉活動推進に活用させていただきます。
- 寄附金の新たな配分方法等について検討をすすめていきます。

## Ⅲ 災害ボランティアネットワークの推進 (重点項目) (にこまち目標 1/4)

### 1 『西区災害ボランティアネットワーク』の推進 (市社協中期計画5-3/5-11)

(市社協補助金) 93千円 [80千円]

災害発生時には全国から来る多くのボランティア団体等による支援活動が行われますがこれらの活動を地域の課題や特色を踏まえた支援とするためには、地域のことを熟知したコーディネーター役が不可欠です。

区社協は災害時の復興活動が円滑に展開できるために、ボランティア、企業行政等が協力しあい助け合える関係作りを推進します。

また、被災時を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げおよび運営訓練など、「西区災害ボランティアネットワーク」が実施する活動の支援をします。さらに、災ボラネットワーク支援の一環として、区と連携して「災害ボランティアコーディネーター養成研修」を開催、災ボラネットワークの担い手を養成します。

併せて、災害発生時における緊急時体制について、市社協や市災害ボランティアネットワークなど他の関係機関との連携方法について検討すると共に、災害ボランティアセンターと区内地域防災拠点との連携を深める活動を展開します。

## Ⅳ 福祉啓発・福祉教育の推進 (にこまち目標 3/4/5/6)

### 1 福祉啓発・福祉教育の推進 (市社協中期計画3-1/3-2/3-8)

#### ① 企業の地域貢献活動の支援

企業向けパンフレットを配布、活用しながら、地域貢献活動のきっかけを提案していきます。また、みなとみらい地区や横浜駅周辺の企業を中心に、企業の特性を活かした協働事業を実施します。

#### ② 福祉教育活動の相談調整

(市社協補助金) 30千円 [30千円]

教育機関や地域、企業等が実施する福祉教育活動の相談に対して積極的に応じ、企画支援をはじめ講師派遣等の調整を行います。

#### ③ ふくしの学び応援金による福祉学習の促進

(善意銀行) 300千円 [300千円]

ふくしの学びに係る「講師謝金」等について助成を行い、学校や地域での福祉教育活動を促進します。本事業は平成28～30年度の3年間の実施となります。

#### ④ 福祉教育機材の貸出し

(市社協補助金) 92千円 [40千円]

学校の学習や企業などの研修に活用できる教材として、車椅子(介助式、自走式)アイマスク、白杖、高齢者疑似体験セット、妊婦体験セットユニバーサルデザイングッズ等の貸出を行います。また、車椅子のメンテナンス作業を区内障害者地域作業所に依頼します。

#### ⑤ 福祉教育推進のための研修の実施

(市社協補助金) (福祉基金) 77千円 [72千円]

- 「先生のための福祉講座」(18区社協共催)
- 「サマーボランティア講座」の開催(夏休み期間)

#### ⑥ 各種イベントへの参加

「西区民まつり」「野毛山荘まつり」「社会を明るくする運動」など、区内で開催される各種イベントの機会をとらえ、福祉啓発活動を行います。

## V 総合相談（にこまち目標 1）

### 1 福祉相談事業

日常的なさまざまな福祉ニーズに対応できるように、相談者に応じた情報の提供や関係機関につなげるなどのサービスの提供に努めます。

### 2 地域における権利擁護事業（あんしんセンター事業等）の推進（市社協中期計画2-1/2-3）

#### (1)地域福祉権利擁護事業（あんしんセンター事業）

（市社協委託費、利用料収入） 328千円 [309千円]

##### ① 権利擁護に関する相談

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障がい者が、安心して日常生活を送ることが出来るように支援するため、権利擁護に関する相談を受け、関係機関と連携し対応します。  
他団体と協力し、定期的に相談会を開催します。

##### ② 契約によるサービス

- 福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- 預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

##### ③ 啓発活動

区民や福祉関係従事者等に権利擁護についてPRします。

##### ④ 西区役所及び地域包括支援センターとの連携

- 成年後見サポートネットへの参加
- 地域包括支援センター社会福祉士連絡会への参加
- 研修会の実施

#### (2)市民後見人候補者への支援

市民後見人候補者の支援については、平成27年度から市内を7つのブロックに分け、3区程度での支援を行っており、各区で成年後見サポートネット分科会を開催するなど継続した学びの場づくりを行います。

#### (3)障害者後見的支援制度の推進

障がいのある方が親亡きあとどのように地域で生活して行くのか等、地域で暮らす障がいのある方やその家族は様々な不安を抱えています。後見的支援制度は生涯にわたり本人に寄り添いながら、地域の見守りのなかで暮らしていけるよう支援します。  
西区で本事業を受託している「さぼと・ねくさす」に協力し、制度の推進を支援します。

### 3 生活福祉資金等貸付事業（市社協中期計画5-8）

（県社協受託金） 3,077千円 [3,279千円]

世帯の財政的困窮支援としての貸付業務とともに、自立生活を目指した借入者に対して、返済活動への後方支援活動による個別課題対策への一助を目指します。

##### ① 生活福祉資金貸付事業

- 福祉資金（福祉費・緊急小口資金）
- 教育支援資金（教育支援費・就学支度費）
- 不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

##### ② 総合支援資金貸付事業

##### ③ 臨時特例つなぎ資金貸付事業

## VI 福祉ニーズのある方への支援 (にこまち目標 1/2/3/4/5/6)

### 1 子育て支援 (市社協中期計画1-2/1-4/4-2/5-5)

西区地域子育て支援拠点スマイルポートや横浜市青少年交流センター等の専門機関や民生委員児童委員、地域ケアプラザ等と共に乳幼児～学齢期～青少年と各年代を通じた子育て支援を推進します。

#### ① 子どもの居場所づくりに関する勉強会の開催 【NTP(にこまちライブプロジェクト)】

(市社協補助金) 148千円 [100千円]

西区で必要とされている学齢期～青少年の居場所づくりを目指し、勉強会を開催します。先駆的な活動をしている方からのお話しや、実際の活動を見学するなどして実際の活動につながるよう支援します。

#### ② 児童福祉関係分科会の定例開催

児童福祉分科会を定例開催し、地域における様々な子育て支援に関する課題について学び、地域活動団体及び福祉施設との相互理解を深めながら、地域に情報を発信していきます。

#### ③ 関係機関との連携

- 西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」
- 区内の子育て支援団体
- 西区子どもを育てる地域連絡会への参加

### 2 障がい児・者支援 (市社協中期計画1-2/1-4/3-5/4-2/5-5)

区内の障がい児・者活動の支援を行います。また、日常の関係作りが重要という視点から「障がい理解」を進めるための啓発活動や当事者と地域が交流を持てる事業に取り組めます。

#### ① 出合いの場「来て、見て、知って、つながって」の開催 【NTP(にこまちライブプロジェクト)】

(にこまち基金) 162千円 [142千円]

障害のある方と地域の方が出会い、楽しく会話をすることで、「その人」を理解し、普段のお付き合いにつながっていく場を引き続き開催します。

#### ② 障がい児・者が参加できる場づくり 【NTP(にこまちライブプロジェクト)】

現在地域で行われている様々な行事に障がいがあっても気軽に参加することができるようになるための検討を行います。

#### ③ 障がい児・者支援事業への協力

障がい関係施設・法人・団体等が実施する事業に協力するとともに、ボランティア情報・講座・研修等で連携を図ります。また、西区地域自立支援協議会に参加すると共に、組織相互の役割や連携すべき点について整理し、障がい児・者の支援について取り組みを進めます。

#### ④ 障がい者福祉関係分科会の定例開催

障がい福祉関係分科会を定例開催し、「障がい理解」を進めるための活動に取り組めます。また、障がい児・者団体等が自らの発信力をより伸ばせるように支援します。

#### ⑤ 障がい児・者団体等活動の支援

- 活動費助成
- 他機関助成金制度の情報提供

### 3 高齢者支援 (市社協中期計画1-2/1-4/4-1/4-2/5-5)

区内の高齢者支援活動の支援を行い、関係機関等との連携を進めます。また、高齢者理解のために情報発信を行います。

#### ① ハマのオヤジゼミナールの開催 【NTP(にこまちライブプロジェクト)】(再掲)

高齢者、特に男性の生きがいづくりと地域活動への担い手育成を兼ねて「ハマのオヤジゼミナール」をして開催します。平成28年度の「笑顔を届けるバルーン講座」に続き、平成29年度は例えばDIYなど、男性の得意分野をいかした地域活動につながる講座を開催します。また、ボランティア活動に関する導入講座も行います。

② ふれあい会等を対象とした研修会の実施

③ 高齢者福祉関係分科会の定例開催

高齢者福祉関係分科会を定期的を開催し、地域における高齢者支援の現状を学ぶ中で、地域活動団体及び福祉施設等との相互理解を深めながら、地域に情報を発信していきます。

④ 関係機関との連携

- 徘徊高齢者安心ネットワークへの参加
- 認知症キャラバンメイト連絡会への参加

#### 4 送迎サービス事業（市社協中期計画5-6/5-7）

（市社協委託費）（利用料）（福祉基金） 4,124千円 [4,086千円]

公共の交通機関を使った外出が困難な在宅の高齢者、障がい児・者、難病患者を対象に、登録ボランティアの協力により福祉車両2台で、外出支援サービスを道路運送法第79条による登録団体として実施します。

- 外出支援サービス事業（市委託事業）
- 送迎サービス事業（区社協事業）

#### 5 交通遺児等への支援

① 交通遺児援護金の交付

（県社協補助金） 200千円 [200千円]

区内の20歳未満の交通遺児を抱える世帯に対し、事故見舞金や入学・卒業時の激励金を交付します。

② 低所得者援護費の給付

（共同募金） 100千円 [100千円]

行路病人に対する援護金を給付します。

③ 小災害見舞金の交付

（共同募金） 100千円 [100千円]

小災害に被災された世帯に対して見舞金を交付します。

※区社協が事務局をしている日本赤十字社神奈川支部並びに神奈川県共同募金会からの援護物資や見舞金もあわせて交付します。

### Ⅶ 福祉情報発信機能の充実（にこまち目標 6）

#### 1 広報紙の発行・ホームページの活用（市社協中期計画5-1）

福祉への理解と関心を高めるために、西区社協事業の情報提供や、地域の福祉活動・ボランティア関係情報を収集し、発信していきます。

① 広報紙の発行

（市受託金）（共同募金）（にこまち基金） 1,550千円 [1,089千円]

区社協広報紙「もくせい」を年3回発行します。発行にあたっては、より多くの方にお読みいただき、必要な情報を届けられるようタウンニュースを活用します。

② ホームページの活用

（共同募金） 171千円 [500千円]

ホームページを活用し、区社協の事業内容やボランティア情報、地域の情報などについて積極的に発信します。フェイスブックなども活用し、幅広い世代にアプローチするなど発信方法も工夫します。

<http://www.yoko-nishishakyo.jp/>

③ 区社協カレンダーの作成

（共同募金）（福祉基金） 318千円 [333千円]

高齢者に対して区社協や地区社協についての理解を深めていただき、より身近な存在となるため、毎日使うカレンダーを作成し配布します。作成にあたっては、地区社協と協働します。

（地区社協無料分160本×6地区＝960本、区社協配布分90本 合計1,050本）



## Ⅷ 西区地域福祉保健計画の推進

### 1 第3期地域福祉保健計画の推進とNTP（にこまちトライプロジェクト）による事業展開

（市社協中期計画 1-1/1-4/5-5）

#### ① にこまち助成金の配分

（にこまち基金） 10,000千円 [10,000千円]

にこまちプランの推進をめざす活動に対して助成を行います。配分は審査会にて審議・決定します。第3期にこまちプラン推進のため、より多くの団体に活用いただけるよう、新たに作成予定の報告書を活用し、周知を進めます。

#### ② NTP（にこまちトライプロジェクト）による事業展開

平成26年度に各分科会（高齢、児童、障がい、ボランティア）を中心に行ったテーマ別検討において、課題の確認、解決策の検討を行い、検討内容はにこまちプランの区全体計画に反映されました。にこまちプランを推進するため、NTP（にこまちトライプロジェクト）と銘打ち、各種計画について主体的に取り組みます。

### 2 地区支援チームへの参画（市社協中期計画 1-1/1-2/1-4/5-5）

地区ごとの現状にあった地域活動のさらなる推進を目指し、区役所・地域ケアプラザとともに、地区支援チームの一員として、地区による計画実施を支援します。

## Ⅸ 横浜市西区福祉保健活動拠点「フクシア」の運営（重点項目）

### 1 拠点の管理・運営

（市受託金）（福祉基金） 23,672円 [22,536千円]

新たな指定管理期間を迎え、指定管理者として「地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場」としての施設であるという認識のもと、基本方針に基づき多くの方に活用していただける施設運営を行います。また、サービス向上・利用率向上にも取り組みます。

#### ① 基本方針

より多くの方に、気持ちよく利用していただけることを目指した運営をします。

- ご利用者には職員からお声掛けを行います。
- いつも笑顔で丁寧な対応を心がけます。
- 説明が必要な場合は、わかりやすい言葉を使います。

#### ② 施設の適正な管理

社会福祉協議会の特性を生かし利用登録団体との交流を促進し、当事者団体・ボランティア団体・NPO・専門機関等との交流や連携を図ります。

- 開館時間  
平日・土曜 午前9時～午後9時  
日曜・祝日 午前9時～午後5時  
※年末年始(12/29～1/3)は休館
- 会場の貸出業務、会場利用に伴う機材の貸出業務
- 印刷機の貸出業務
- メールボックス、ロッカーの貸出業務

### 2 ボランティア等の地域福祉保健活動に関する相談及び育成（再掲）

- ボランティア情報紙の発行
- ボランティアの育成・支援（講座の実施等）
- ボランティアに関する相談・紹介業務の実施

## X 法人経営

### 1 改正社会福祉法への対応（重点項目）

#### ① 社会福祉施設等連絡会議の開催【新規】

（会費） 25千円 [-]

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人に義務化された「地域貢献活動」に対して、区内の様々な法人・施設と連携を図り地域の福祉ニーズに対応した活動を行うため、社会福祉施設等連絡会議を新設し協議します。

#### ② 会員の拡充

（共同募金） 100千円 [-]

区社協の持つネットワークを広げ、地域における活動支援をより積極的に進めるため、パンフレット等を新たに作成し会員拡充を図ります。

#### ③ 助成金の検討

企画委員会を中心により良い助成金のあり方について検討します。検討結果は平成30年度の助成金に反映させていきます。

### 2 会員、部会、分科会、委員会（市社協中期計画4-1/4-2）

#### ① 会員

西区社会福祉協議会は、会員によって成り立っています。

H29.3.1現在

第1種	公私社会福祉事業施設	25	団体
第2種	民生委員児童委員	117	名
第3種	地区社会福祉協議会	6	団体
第4種	地区連合町内会・自治会	6	団体
第5種	障がい者団体等当事者団体	19	団体
第6種	ボランティア・市民活動団体・NPO	18	団体
第7種	地域福祉関係団体	16	団体
第8種	社会福祉関係行政機関	4	名
第9種	学識経験者	3	名

正会員の拡充と組織強化

○区内の未加入福祉施設や団体に加入を働きかけます。

賛助会員の拡充

○区社協の理解者を増やします。

#### ② 部会・分科会・委員会・各種会議

区社協会員を対象とした、課題別分科会(ボランティア市民活動、障がい福祉関係、児童福祉関係、高齢者福祉関係)を設置し、共通した課題への取組や勉強会、団体間の関係づくりなどを行います。

- 部会
  - A区分 地域福祉関係団体部会
  - B区分 当事者団体部会
  - C区分 専門機関部会
  - D区分 学識経験者

- 分科会
    - 民生委員児童委員分科会
    - 地区社協分科会
    - 自治会・町内会分科会
    - ボランティア・市民活動分科会
    - 児童福祉関係分科会
    - 障がい福祉関係分科会
    - 高齢者福祉関係分科会
- } 種別分科会
- } 課題別分科会

- 委員会及び各種会議
  - 企画委員会
  - ボランティアセンター運営委員会
  - 社会福祉功労者表彰審査会
  - 助成金等審査委員会
  - にこまち助成金審査委員会
  - 評議員選任・解任委員会
  - 業者選定委員会
  - 社会福祉施設等連絡会議
  - 西区子育て支援連絡会議

### 3 理事会・評議員会等

地域福祉推進を目的とする団体として、地域の方々から信頼される運営を行います。  
 理事会年5回程度、評議員会年3回程度、監事会 年1回、評議員選任・解任委員会年3回程度  
 開催予定

### 4 適切な法人運営

- ① 個人情報の適切な管理  
 「個人情報保護法」および区社協の「個人情報の保護に関する規程」に則り、適切な個人情報の管理を行います。
- ② 情報公開  
 「社会福祉法」および区社協の「情報公開に関する規程」に則り、適切な情報公開を行います。
- ③ 苦情受付  
 苦情は「利用者の権利擁護」「客観性の確保」「制度への提言」として受け止め、適切な解決を目指します。
- ④ 災害時における区社協業務の復旧対応  
 大規模災害時における区社協通常業務の復旧に関しての「業務継続計画」の整備を市社協連携の基、推進していきます。

### 5 区社協活動財源の確保

- ① 区社協事業の見直し  
 少地域支援を重点的に取り組める体制を作るために、既存事業を見直し効率的な実施方法を検討します。
- ② 区社協活動財源の確保  
 法人運営に伴う財源の確保  
 ○正会員および賛助会員の拡充を図り、適正な法人運営を維持するため自主財源確保に努めます。  
 事業活動に伴う財源の確保  
 ○善意銀行の機能や働きを周知し、地域の福祉活動支援の財源確保に努めます、  
 ○共同募金、年末たすけあい運動に協力します。

### 6 事務局運営

- ① 職員の資質向上  
 内部・外部研修などへ参加するとともに、自己研鑽に努めます。
- ② 事務効率化の促進  
 効率的な事務失効に努めます。

## 7 地域福祉功労者表彰

西区社協の活動等に協力した方及び地域の福祉活動に功労のあった方に対して、西区社協が表彰しその功を讃え、労をねぎらい、地域福祉の推進を図ります。

## XI 福祉関係団体への運営協力・支援

次の福祉関係団体へのサポートを行います。

- 社会福祉法人神奈川県共同募金会横浜市西区支会
- 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部西区地区委員会
- 西保護司会
- 西区更生保護女性会
- 西区遺族会

# 法人全体 資金収支当初予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

1 / 1

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
<b>&lt; 事業活動による収支 &gt;</b>				
<b>&lt; 収入 &gt;</b>				
会費収入	1,918	1,892	26	
分担金収入	264	162	102	
寄附金収入	1,500	1,500	0	
経常経費補助金収入	10,743	10,260	483	
受託金収入	28,443	28,790	347	
事業収入	1,464	1,499	35	
負担金収入	240	180	60	
受取利息配当金収入	2,345	1,959	386	
その他の収入	59	95	36	
事業活動収入計(1)	46,976	46,337	639	
<b>&lt; 支出 &gt;</b>				
人件費支出	17,108	17,185	77	
事業費支出	21,360	23,842	2,482	
事務費支出	4,589	4,112	477	
分担金支出	586	868	282	
助成金支出	19,468	20,959	1,491	
負担金支出	1,760	1,500	260	
事業活動支出計(2)	64,871	68,466	3,595	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	17,895	22,129	4,234	
<b>&lt; 施設整備等による収支 &gt;</b>				
<b>&lt; 収入 &gt;</b>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
<b>&lt; 支出 &gt;</b>				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<b>&lt; その他の活動による収支 &gt;</b>				
<b>&lt; 収入 &gt;</b>				
積立資産取崩収入	10,000	10,000	0	
その他の活動収入計(7)	10,000	10,000	0	
<b>&lt; 支出 &gt;</b>				
積立資産支出	20,000	0	20,000	
その他の活動支出計(8)	20,000	0	20,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,000	10,000	20,000	
予備費支出(10)	5,000	5,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	32,895	17,129	15,766	
前期末支払資金残高(12)	63,804	49,276	14,528	
当期末支払資金残高(11)+(12)	30,909	32,147	1,238	

# 拠点区分別 資金収支当初予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
<b>&lt; 事業活動による収支 &gt;</b>				
<b>&lt; 収入 &gt;</b>				
会費収入	1,918	1,892	26	
正会費収入	718	692	26	
賛助会費収入	1,200	1,200	0	
分担金収入	264	162	102	
分担金収入	264	162	102	
寄附金収入	1,500	1,500	0	
寄附金収入	1,500	1,500	0	
経常経費補助金収入	10,743	10,260	483	
市社協補助金収入	2,675	2,786	111	
神奈川県社協補助金収入	200	200	0	
共同募金配分金収入	7,868	7,274	594	
一般募金配分金収入	2,899	2,455	444	
年末たすけあい配分金収入	4,869	4,719	150	
たすけあい福祉資金配分金収入	100	100	0	
受託金収入	28,443	28,790	347	
市区町村受託金収入	21,713	22,076	363	
横浜市受託金収入	21,713	22,076	363	
都道府県社協受託金収入	3,261	3,066	195	
神奈川県社協受託金収入	3,261	3,066	195	
市社協受託金収入	3,469	3,648	179	
事業収入	1,464	1,499	35	
参加費収入	0	13	13	
利用料収入	1,464	1,486	22	
負担金収入	240	180	60	
負担金収入	240	180	60	
負担金収入	240	180	60	
受取利息配当金収入	2,345	1,959	386	
その他の収入	59	95	36	
受入研修費収入	0	25	25	
雑収入	59	70	11	
雑収入	59	70	11	
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>46,976</b>	<b>46,337</b>	<b>639</b>	
<b>&lt; 支出 &gt;</b>				
人件費支出	17,108	17,185	77	
職員給料支出	5,316	4,380	936	
職員俸給	3,396	3,420	24	
職員諸手当	1,920	960	960	
職員賞与支出	0	1,300	1,300	
非常勤職員給与支出	10,180	10,096	84	
法定福利費支出	1,612	1,409	203	
事業費支出	21,360	23,842	2,482	
教養娯楽費支出	13	78	65	
水道光熱費支出	2,100	2,050	50	
消耗器具備品費支出	1,836	1,663	173	
消耗品費支出	1,716	1,513	203	

# 拠点区分別 資金収支当初予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
器具什器費支出	120	150	30	
保険料支出	89	94	5	
賃借料支出	7,150	7,776	626	
車輛費支出	298	330	32	
諸謝金費支出	1,468	1,574	106	
旅費交通費支出	273	253	20	
役職員旅費	273	253	20	
印刷製本費支出	1,384	1,553	169	
修繕費支出	371	371	0	
通信運搬費支出	894	1,145	251	
会議費支出	160	519	359	
広報費支出	275	1,560	1,285	
業務委託費支出	3,296	3,066	230	
手数料支出	238	227	11	
租税公課支出	1,002	1,027	25	
援護費・見舞金費支出	500	550	50	
雑支出	13	6	7	
<b>事務費支出</b>	<b>4,589</b>	<b>4,112</b>	<b>477</b>	
福利厚生費支出(事務費)	56	44	12	
旅費交通費支出(事務費)	74	150	76	
研修研究費支出(事務費)	80	50	30	
事務消耗品費支出(事務費)	870	553	317	
事務消耗品費支出(事務費)	570	423	147	
器具什器費支出(事務費)	300	130	170	
印刷製本費支出(事務費)	242	242	0	
水道光熱費支出(事務費)	492	492	0	
修繕費支出(事務費)	90	90	0	
通信運搬費支出(事務費)	406	406	0	
会議費支出(事務費)	7	7	0	
広報費支出(事務費)	68	68	0	
業務委託費支出(事務費)	976	186	790	
手数料支出(事務費)	175	175	0	
保険料支出(事務費)	33	117	84	
賃借料支出(事務費)	177	618	441	
租税公課支出(事務費)	20	20	0	
保守料支出(事務費)	579	651	72	
渉外費支出(事務費)	50	30	20	
諸会費支出(事務費)	194	213	19	
<b>分担金支出</b>	<b>586</b>	<b>868</b>	<b>282</b>	
<b>分担金支出</b>	<b>586</b>	<b>868</b>	<b>282</b>	
<b>助成金支出</b>	<b>19,468</b>	<b>20,959</b>	<b>1,491</b>	
<b>助成金支出</b>	<b>19,468</b>	<b>20,959</b>	<b>1,491</b>	
<b>助成金支出</b>	<b>19,468</b>	<b>20,959</b>	<b>1,491</b>	
<b>負担金支出</b>	<b>1,760</b>	<b>1,500</b>	<b>260</b>	
<b>負担金支出</b>	<b>1,760</b>	<b>1,500</b>	<b>260</b>	
<b>負担金支出</b>	<b>1,760</b>	<b>1,500</b>	<b>260</b>	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>64,871</b>	<b>68,466</b>	<b>3,595</b>	

# 拠点区分別 資金収支当初予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	17,895	22,129	4,234	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	10,000	10,000	0	
にこまち基金積立資産取崩収入	10,000	10,000	0	
地方債【にこまち基金】神奈川県公債第148回(大)	0	10,000	10,000	
地方債【にこまち基金】横浜市ハマ債5第23回-2(大)	10,000	0	10,000	
その他の活動収入計(7)	10,000	10,000	0	
< 支出 >				
積立資産支出	20,000	0	20,000	
にこまち基金積立資産支出	20,000	0	20,000	
にこまち基金積立資産支出	20,000	0	20,000	
その他の活動支出計(8)	20,000	0	20,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,000	10,000	20,000	
予備費支出(10)	5,000	5,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	32,895	17,129	15,766	
前期末支払資金残高(12)	63,804	49,276	14,528	
当期末支払資金残高(11)+(12)	30,909	32,147	1,238	



# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

(自)平成29年4月1日

(至)平成29年4月1日

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業： 社会福祉事業

拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター-事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	権利擁護事業
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
会費収入	1,892	0	0	0	0	0	0	0
正会費収入	692	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入	1,200	0	0	0	0	0	0	0
分担金収入	162	0	0	0	0	0	0	0
分担金収入	162	0	0	0	0	0	0	0
寄附金収入	0	0	0	0	0	1,500	0	0
寄附金収入	0	0	0	0	0	1,500	0	0
経常経費補助金収入	450	180	350	0	7,274	0	0	0
市社協補助金収入	450	180	350	0	0	0	0	0
共同募金配分金収入	0	0	0	0	7,274	0	0	0
一般募金配分金収入	0	0	0	0	2,455	0	0	0
年末たすけあい配分金収入	0	0	0	0	4,719	0	0	0
たすけあい福祉資金配分金収入	0	0	0	0	100	0	0	0
受託金収入	3,316	0	0	21,826	0	0	3,317	131
市区町村受託金収入	250	0	0	21,826	0	0	0	0
横浜市受託金収入	250	0	0	21,826	0	0	0	0
都道府県社協受託金収入	3,066	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県社協受託金収入	3,066	0	0	0	0	0	0	0
市社協受託金収入	0	0	0	0	0	0	3,317	131
事業収入	0	13	0	900	0	0	401	185
参加費収入	0	13	0	0	0	0	0	0
利用料収入	0	0	0	900	0	0	401	185
負担金収入	114	0	0	66	0	0	0	0
負担金収入	114	0	0	66	0	0	0	0
負担金収入	114	0	0	66	0	0	0	0
受取利息配当金収入	3	0	0	0	0	2	0	0
その他の収入	95	0	0	0	0	0	0	0
受入研修費収入	25	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	70	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	70	0	0	0	0	0	0	0

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

(自)平成29年4月1日

(至)平成29年4月1日

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業： 社会福祉事業

拠点： 法人運営及び区社協実施事業

2 / 8  
(単位：千円)

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター-事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	権利擁護事業
事業活動収入計(1)	6,032	193	350	22,792	7,274	1,502	3,718	316
< 支出 >								
人件費支出	3,679	0	0	11,040	704	0	1,762	0
職員給料支出	0	0	0	4,380	0	0	0	0
職員俸給	0	0	0	3,420	0	0	0	0
職員諸手当	0	0	0	960	0	0	0	0
職員賞与支出	0	0	0	1,300	0	0	0	0
非常勤職員給与支出	3,408	0	0	4,222	704	0	1,762	0
法定福利費支出	271	0	0	1,138	0	0	0	0
事業費支出	737	280	50	12,446	4,092	50	2,362	328
教養娯楽費支出	20	0	0	58	0	0	0	0
水道光熱費支出	0	0	0	2,050	0	0	0	0
消耗器具備品費支出	232	75	6	296	594	0	140	25
消耗品費支出	232	25	6	196	594	0	140	25
器具什器費支出	0	50	0	100	0	0	0	0
保険料支出	0	9	0	4	16	0	27	0
賃借料支出	0	0	6	6,585	282	0	840	23
車輛費支出	0	0	0	0	0	0	330	0
諸謝金費支出	32	80	9	19	319	0	370	10
旅費交通費支出	9	5	5	10	5	0	24	150
役職員旅費	9	5	5	10	5	0	24	150
印刷製本費支出	72	15	0	73	899	0	20	3
修繕費支出	0	0	0	150	1	0	220	0
通信運搬費支出	90	37	9	263	390	0	95	86
会議費支出	250	14	15	0	71	0	2	0
広報費支出	0	0	0	55	985	0	0	0
業務委託費支出	0	42	0	2,018	150	0	96	0
手数料支出	11	3	0	20	80	0	33	29
租税公課支出	21	0	0	845	0	0	159	2
援護費・見舞金費支出	0	0	0	0	300	50	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	6	0
事務費支出	3,356	0	0	36	720	0	0	0

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

(自)平成29年4月1日

(至)平成29年4月1日

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会

事業： 社会福祉事業

拠点： 法人運営及び区社協実施事業

3 / 8

(単位：千円)

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター-事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	権利擁護事業
福利厚生費支出(事務費)	8	0	0	36	0	0	0	0
旅費交通費支出(事務費)	150	0	0	0	0	0	0	0
研修研究費支出(事務費)	50	0	0	0	0	0	0	0
事務消耗品費支出(事務費)	333	0	0	0	220	0	0	0
事務消耗品費支出(事務費)	203	0	0	0	220	0	0	0
器具什器費支出(事務費)	130	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出(事務費)	242	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費支出(事務費)	492	0	0	0	0	0	0	0
修繕費支出(事務費)	50	0	0	0	40	0	0	0
通信運搬費支出(事務費)	262	0	0	0	144	0	0	0
会議費支出(事務費)	7	0	0	0	0	0	0	0
広報費支出(事務費)	68	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費支出(事務費)	186	0	0	0	0	0	0	0
手数料支出(事務費)	175	0	0	0	0	0	0	0
保険料支出(事務費)	117	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出(事務費)	510	0	0	0	108	0	0	0
租税公課支出(事務費)	20	0	0	0	0	0	0	0
保守料支出(事務費)	443	0	0	0	208	0	0	0
渉外費支出(事務費)	30	0	0	0	0	0	0	0
諸会費支出(事務費)	213	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出	424	0	0	300	144	0	0	0
分担金支出	424	0	0	300	144	0	0	0
助成金支出	228	0	473	0	6,030	2,600	0	0
助成金支出	228	0	473	0	6,030	2,600	0	0
助成金支出	228	0	473	0	6,030	2,600	0	0
負担金支出	1,500	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	1,500	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	1,500	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	9,924	280	523	23,822	11,690	2,650	4,124	328
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,892	87	173	1,030	4,416	1,148	406	12
< 施設整備等による収支 >								
< 収入 >								

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会  
 事業： 社会福祉事業  
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

(自)平成29年4月1日  
 (至)平成29年4月1日

4 / 8  
 (単位：千円)

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター-事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	権利擁護事業
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
サービス区分間繰入金収入	1,910	87	193	1,280	0	0	0	12
その他の活動収入計(7)	1,910	87	193	1,280	0	0	0	12
< 支出 >								
サービス区分間繰入金支出	173	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	173	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,737	87	193	1,280	0	0	0	12
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	5,000	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,155	0	20	250	4,416	6,148	406	0
前期末支払資金残高(12)	2,200	0	2	250	5,731	17,300	437	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	45	0	18	0	1,315	11,152	31	0

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会  
 事業： 社会福祉事業  
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

(自)平成29年4月1日  
 (至)平成29年4月1日

5 / 8  
 (単位：千円)

勘定科目	地域福祉推進事業	西区社協ふれあい助成金配分事業	福祉基金	にこまち基金	合計	内部取引消去	拠点合計
< 事業活動による収支 >							
< 収入 >							
会費収入	0	0	0	0	1,892	0	1,892
正会費収入	0	0	0	0	692	0	692
賛助会費収入	0	0	0	0	1,200	0	1,200
分担金収入	0	0	0	0	162	0	162
分担金収入	0	0	0	0	162	0	162
寄附金収入	0	0	0	0	1,500	0	1,500
寄附金収入	0	0	0	0	1,500	0	1,500
経常経費補助金収入	350	1,656	0	0	10,260	0	10,260
市社協補助金収入	150	1,656	0	0	2,786	0	2,786
神奈川県社協補助金収入	200	0	0	0	200	0	200
共同募金配分金収入	0	0	0	0	7,274	0	7,274
一般募金配分金収入	0	0	0	0	2,455	0	2,455
年末たすけあい配分金収入	0	0	0	0	4,719	0	4,719
たすけあい福祉資金配分金収入	0	0	0	0	100	0	100
受託金収入	200	0	0	0	28,790	0	28,790
市区町村受託金収入	0	0	0	0	22,076	0	22,076
横浜市受託金収入	0	0	0	0	22,076	0	22,076
都道府県社協受託金収入	0	0	0	0	3,066	0	3,066
神奈川県社協受託金収入	0	0	0	0	3,066	0	3,066
市社協受託金収入	200	0	0	0	3,648	0	3,648
事業収入	0	0	0	0	1,499	0	1,499
参加費収入	0	0	0	0	13	0	13
利用料収入	0	0	0	0	1,486	0	1,486
負担金収入	0	0	0	0	180	0	180
負担金収入	0	0	0	0	180	0	180
負担金収入	0	0	0	0	180	0	180
受取利息配当金収入	0	0	1,659	295	1,959	0	1,959
その他の収入	0	0	0	0	95	0	95
受入研修費収入	0	0	0	0	25	0	25
雑収入	0	0	0	0	70	0	70

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会  
 事業： 社会福祉事業  
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

(自)平成29年4月1日  
 (至)平成29年4月1日

6 / 8  
 (単位：千円)

勘定科目	地域福祉推進事業	西区社協ふれあい助成金配分事業	福祉基金	にこまち基金	合計	内部取引消去	拠点合計
雑収入	0	0	0	0	70	0	70
事業活動収入計(1)	550	1,656	1,659	295	46,337	0	46,337
< 支出 >							
人件費支出	0	0	0	0	17,185	0	17,185
職員給料支出	0	0	0	0	4,380	0	4,380
職員俸給	0	0	0	0	3,420	0	3,420
職員諸手当	0	0	0	0	960	0	960
職員賞与支出	0	0	0	0	1,300	0	1,300
非常勤職員給与支出	0	0	0	0	10,096	0	10,096
法定福利費支出	0	0	0	0	1,409	0	1,409
事業費支出	2,518	28	0	951	23,842	0	23,842
教養娯楽費支出	0	0	0	0	78	0	78
水道光熱費支出	0	0	0	0	2,050	0	2,050
消耗器具備品費支出	285	0	0	10	1,663	0	1,663
消耗品費支出	285	0	0	10	1,513	0	1,513
器具什器費支出	0	0	0	0	150	0	150
保険料支出	38	0	0	0	94	0	94
賃借料支出	40	0	0	0	7,776	0	7,776
車両費支出	0	0	0	0	330	0	330
諸謝金費支出	735	0	0	0	1,574	0	1,574
旅費交通費支出	40	0	0	5	253	0	253
役職員旅費	40	0	0	5	253	0	253
印刷製本費支出	371	0	0	100	1,553	0	1,553
修繕費支出	0	0	0	0	371	0	371
通信運搬費支出	165	0	0	10	1,145	0	1,145
会議費支出	120	0	0	47	519	0	519
広報費支出	520	0	0	0	1,560	0	1,560
業務委託費支出	0	0	0	760	3,066	0	3,066
手数料支出	4	28	0	19	227	0	227
租税公課支出	0	0	0	0	1,027	0	1,027
援護費・見舞金費支出	200	0	0	0	550	0	550
雑支出	0	0	0	0	6	0	6

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会  
 事業： 社会福祉事業  
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

(自)平成29年4月1日  
 (至)平成29年4月1日

7 / 8  
 (単位：千円)

勘定科目	地域福祉推進事業	西区社協ふれあい助成金配分事業	福祉基金	にこまち基金	合計	内部取引消去	拠点合計
事務費支出	0	0	0	0	4,112	0	4,112
福利厚生費支出(事務費)	0	0	0	0	44	0	44
旅費交通費支出(事務費)	0	0	0	0	150	0	150
研修研究費支出(事務費)	0	0	0	0	50	0	50
事務消耗品費支出(事務費)	0	0	0	0	553	0	553
事務消耗品費支出(事務費)	0	0	0	0	423	0	423
器具什器費支出(事務費)	0	0	0	0	130	0	130
印刷製本費支出(事務費)	0	0	0	0	242	0	242
水道光熱費支出(事務費)	0	0	0	0	492	0	492
修繕費支出(事務費)	0	0	0	0	90	0	90
通信運搬費支出(事務費)	0	0	0	0	406	0	406
会議費支出(事務費)	0	0	0	0	7	0	7
広報費支出(事務費)	0	0	0	0	68	0	68
業務委託費支出(事務費)	0	0	0	0	186	0	186
手数料支出(事務費)	0	0	0	0	175	0	175
保険料支出(事務費)	0	0	0	0	117	0	117
賃借料支出(事務費)	0	0	0	0	618	0	618
租税公課支出(事務費)	0	0	0	0	20	0	20
保守料支出(事務費)	0	0	0	0	651	0	651
渉外費支出(事務費)	0	0	0	0	30	0	30
諸会費支出(事務費)	0	0	0	0	213	0	213
分担金支出	0	0	0	0	868	0	868
分担金支出	0	0	0	0	868	0	868
助成金支出	0	1,628	0	10,000	20,959	0	20,959
助成金支出	0	1,628	0	10,000	20,959	0	20,959
助成金支出	0	1,628	0	10,000	20,959	0	20,959
負担金支出	0	0	0	0	1,500	0	1,500
負担金支出	0	0	0	0	1,500	0	1,500
負担金支出	0	0	0	0	1,500	0	1,500
事業活動支出計(2)	2,518	1,656	0	10,951	68,466	0	68,466
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,968	0	1,659	10,656	22,129	0	22,129

< 施設整備等による収支 >

# 拠点区分別 資金収支予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会  
 事業： 社会福祉事業  
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

(自)平成29年4月1日  
 (至)平成29年4月1日

8 / 8  
 (単位：千円)

勘定科目	地域福祉推進事業	西区社協ふれあい助成金配分事業	福祉基金	にこまち基金	合計	内部取引消去	拠点合計	
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
積立資産取崩収入	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000	
にこまち基金積立資産取崩収入	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000	
地方債【にこまち基金】神奈川県公債第148回(大)	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000	
サービス区分間繰入金収入	1,230	0	0	0	4,712	0	4,712	
その他の活動収入計(7)	1,230	0	0	10,000	14,712	0	14,712	
< 支出 >								
サービス区分間繰入金支出	0	0	3,639	900	4,712	0	4,712	
その他の活動支出計(8)	0	0	3,639	900	4,712	0	4,712	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,230	0	3,639	9,100	10,000	0	10,000	
予備費支出(10)	0	0	0	0	5,000	0	5,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	738	0	1,980	1,556	17,129	0	17,129	
前期末支払資金残高(12)	760	0	6,000	17,100	49,276	0	49,276	
当期末支払資金残高(11)+(12)	22	0	4,020	15,544	32,147	0	32,147	



# 平成29年度 事業計画

## ◆基本方針

平成29年度は、改正された社会福祉法が施行される年となり、ガバナンスの強化、財政面の健全化及び地域における公益的な取組を踏まえて、法人運営を進めることは本会にとっても大きな使命です。しかし社会福祉法については、改正されたもの以外でも従来から社協が遵守しなければならない「地域福祉の推進」や「当該地域内会員の確保」なども当然進めなければなりません。会員拡充を積極的に行い社協のネットワークを広げ、その機能を強化することで、本会の様々な業務とリンクしながら地域福祉活動の支援を一層厚くし、**地域共生社会の実現に向けて積極的な対応を基本的な方向**として事業を推進します。

さらに、**平成29年度は指定管理者として新たな5年を迎える**ことから指定管理施設の適正な運営と管理を担うこととなります。本会はこれからの5年間責任を持って、西区福祉保健活動拠点業務を推進し、特にボランティアセンター事業や施設維持管理事業の実績を伸ばしていきます。

このような状況を踏まえて、以下に掲げる重点項目を中心にすえた事業計画及び予算の作成を行います。

## ◆重点項目

<p><b>1 地域における支え合いの仕組みづくりの支援</b></p> <p>平成28年度は生活支援体制整備事業を介して、これまでと違った地域ケアプラザや行政との関係を実感できたものと捉えています。平成29年度は地域福祉保健計画推進と併せて事業推進を一步進め包括的な地域支援をもって<b>地域共生社会の実現を目指して、三者連携の強化と事業の可視化を進めます</b>。そのためのツールの一つとして各種助成金の見直しなども積極的に進めます。</p>	<p>市社協 中期計画（重） 1-1</p>
<p><b>2 指定管理者としての業務推進</b></p> <p>平成29年4月から新たな指定管理期間（5年間）を迎えるにあたり、様々なご意見をもとに、指定管理業務の中で<b>特にボランティアセンター機能の強化を図ります</b>。これまで周知をしてこなかった分野に対しても積極的な姿勢で臨むことが必要であり、地区ボラセンなどの新たな社会資源の開発などにも、本会がこれまで培ってきたネットワークを活用してボラセン業務の実績を伸ばします。</p> <p>また、福祉保健活動拠点施設の利用率やサービスの向上について、平成28年度の実績を上回るように創意工夫し、実績増を目指します。</p>	<p>市社協 中期計画（重） 3-7,5-11</p>
<p><b>3 改正社会福祉法への対応</b></p> <p>改正社会福祉法により、組織強化の第一歩として定款変更を行いました。これを概念化することなく具体化するため、<b>理事会・評議員会の活性化を図り、更に設置した各種委員会について、その役割を見直し実務的な委員会と転換を図ります</b>。併せて、これまで着手してこなかった新たな会員の拡充を図り、組織のネットワークを広げ、地域における活動の支援を積極的に行います。</p> <p>法人経営の透明化については、法令を遵守し適正な執行に努め、法人全体で新たな助成金の創設なども見据え、理事会、評議員会や各種委員会及び会員の会議の場で協議を行います。また、これまで着手できなかった<b>区内の社会福祉法人施設やその他の社会福祉事業者と協議の場を設定し、西区全体で地域における公益的な取組を行うこと</b>を目指す他施設の支援として、職員の定着を目的とした取り組みを行います。</p>	<p>市社協 中期計画 4-1,4-2,4-3</p>
<p><b>4 災害ボランティアセンター運営の強化</b></p> <p>区総務課及び災害ボランティア班（こども家庭支援課）との協議により、平成29年度は災害ボランティアセンターが設置されたことを想定して、西区災害ボランティアネットワーク参加者を増やし、実際の<b>災害ボランティアセンター運営強化のための支援を区役所と協働で進めます</b>。</p>	<p>市社協 中期計画 3-6/3-7/3-8</p>

## ◆事業概要

にこやか  
しあわせ  
くらしの  
まちを  
めざして

- I 地域における支え合いの仕組みづくりの支援**
  - 1 生活支援体制整備事業の推進
  - 2 身近な地域のつながり・支えあい推進事業の推進
  - 3 地区社協支援
  - 4 地域ケアシステムの推進支援
- II ボランティア活動の推進・支援（ボランティアセンター事業）**
  - 1 ボランティア活動に関する相談・調整・情報提供
  - 2 ボランティア・市民活動への育成・支援
  - 3 ボランティア・市民活動への財政支援
  - 4 善意銀行の運営
- III 災害ボランティアネットワークの推進**
  - 1 西区災害ボランティアネットワークの推進
- IV 福祉啓発・福祉教育の推進**
  - 1 福祉啓発・福祉教育の推進
- V 総合相談**
  - 1 福祉相談事業
  - 2 地域における権利擁護（あんしんセンター事業等）の推進
  - 3 生活福祉資金等貸付事業
- VI 福祉ニーズのある方への支援**
  - 1 子育て支援
  - 2 障がい児・者支援
  - 3 高齢者支援
  - 4 送迎サービス事業
  - 5 交通遺児等への支援
- VII 福祉情報発信機能の充実**
  - 1 広報紙の発行・ホームページの活用
- VIII 西区地域福祉保健計画の推進**
  - 1 第3期地域福祉保健計画の推進とNTPによる事業展開
  - 2 地区支援チームへの参画
- IX 横浜市西区福祉保健活動拠点「フクシア」の運営**
  - 1 拠点の管理・運営
  - 2 ボランティア等の地域福祉保健活動に関する相談及び育成
- X 法人運営**
  - 1 改正社会福祉法への対応
  - 2 会員、部会、分科会、委員会
  - 3 理事会・評議員会等
  - 4 適切な法人運営
  - 5 区社協活動財源の確保
  - 6 事務局運営
  - 7 地域福祉功労者表彰
- XI 福祉関係団体への運営協力・支援**
  - ① 社会福祉法人神奈川県共同募金会横浜市西区支会
  - ② 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部西区地区委員会
  - ③ 西保護司会
  - ④ 西区更生保護女性会
  - ⑤ 西区遺族会